

# 令和5年度事業計画

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

## 1. 基本方針

高齢化社会の時代に、シルバー人材センターの役割は、入間市や地域の関係者への協力をしていくことととらえております。そのためセンターは、地域における高齢者の中核的な活動拠点として、多様な就業ニーズに対応し、地域社会の日常生活に密着した臨時的、短期的又は軽易な就業機会を確保・提供し、働くことを通じて喜びや生きがいの充実や健康維持に努めてまいります。

さらに、改めて地域社会の活性化を見直す時期に来ており、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに活力ある地域社会づくりに寄与し、高齢者の就業や社会的活動等に一層の関心を寄せてまいります。

また、今年度下期から導入される消費税における「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」等の対応など社会経済情勢の変化に的確に対応してまいります。

## 2. 事業目標（年度末）

(1) 契約金	7億4百万円
(2) 会員数	1,580人
(3) 就業延人員	15,300人
(4) 事故件数	0件

## 3. 事業計画

### (1) 安全・適正就業の徹底

全国的に植木作業の重篤事故や除草作業での刈払機による物損事故が続いており、当センターにおいても損害賠償責任事故が多発している状況下、安全・適正就業委員会を中心に巡回パトロールや研修を充実させ事故件数の発生0件を目指していきます。

また、適正就業の推進については、「適正就業ガイドライン」に基づき、従来の請負・委任で受注することが困難な業務については、労働者派遣事業や職業紹介事業において対応し、やむを得ない場合は契約を解除するなどの是正措置を取ることにも視野にいれ徹底して遵守してまいります。

### (2) 就業機会の拡大

新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、今年度は経済の明るい兆しが見える中、就業開拓員を中心に新規と既存の就業先の開拓に努めながら、地域の担い手、働き手として活躍できる就業先の拡大に寄与してまいります。

特に令和5年の1月から3月に入会した会員は、104名となり、多くの就業先の確保が求められています。また、女性会員の就業先の確保として、さらに子育て世代への地域社会貢献の観点からも、保育所などの就業体験をとおして、保育補助ができる就業先を確保すると共に新しい分野の新規開拓に努めてまいります。

### (3) 会員の増強

総務委員会を中心に入会説明会を引き続き毎週水曜日に開催し、入会のしやすさを追求してまいります。説明会は、DVDの放映と具体的な説明内容や会員の体験発表により参加者に共感を得られる内容を心がけ、次の就業相談会へ繋ぐことができるよう尽力してまいります。

さらに会員の平均年齢を引き下げる策や、会員数を目標達成するために、会員募集委員会を中心にチラシのポスティングに努めてまいります。

また、就業先と会員のマッチングを強化し、会員の活躍の場を広げ退会抑制に努めてまいります。

### (4) 研修・講習会の開催

安全・適正就業委員会を中心に安全就業のための適切な研修を実施してまいります。特に昨年度は刈払機の事故が多発しており、今年度も重点を置き再発防止に努めてまいります。

また、総務委員会を中心にSDGs関連の講習会を開催し、入間市の高年齢者に安心して住みやすい情報を発信・提供してまいります。

### (5) 普及啓発の推進

新型コロナウイルス感染症の類型が5類に引き下げられ、経済の回復の兆しが見える中、今年度は改めてシルバー人材センターの存在感を示すこと図ってまいります。

昨年に引き「第9回元気な入間ウォーキング大会」や「第15回元気な入間文化祭」を計画・実施し、さらに市内のイベントにも参加をして積極的な広報活動を推進してまいります。

また、広報委員会を中心に年2回発行の広報紙「シルバーだより」をさらに内容を充実し、多くの会員に愛読していただけるよう努めてまいります。

### (6) 第1次中期基本計画の検証と第2次中期基本計画の策定

今秋に策定委員会を新たに設置して第1次中期基本計画（令和元年から令和5年）の会員数や契約金額等の検証をするとともに、第2次中期基本計画（令和6年から令和10年）は地域社会の課題や現状を高年齢者の目線に寄り添った内容を策定し、発行は令和6年6月を目指してまいります。